

令和7（2025）年度 学生募集要項

《総合型選抜》

○国際学部

国際文化学科・国際観光産業学科

○人間健康学部

スポーツ健康学科・健康情報学科



公立大学法人

名桜大学

MEIO UNIVERSITY

【 目 次 】

総合型選抜 学生募集要項（概要：共通）

1. 募集人員	2
2. 日程等	2
3. 入学検定料	3
4. 出願時の注意	3
5. 総合型選抜の志願者が国公立大学・学部の一般選抜等を志願する場合の取扱い	4
6. 入学手続きに関する事	5

国際学部 国際文化学科・国際観光産業学科 総合型選抜 学生募集要項

1. 募集人員	8
2. 出願資格	8
3. 出願書類	9
4. 受験票について	10
5. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等	11
6. 追試験について	12
7. 選抜方法	12
8. 入学前学習への取り組み及び提出	12
別表 「追試験受験申請の受付及び許可手続き」	13

人間健康学部 スポーツ健康学科 総合型選抜 学生募集要項

1. 募集人員	16
2. 出願資格	16
3. 出願書類	17
4. 受験票について	18
5. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等	19
6. 追試験について	19
7. 選抜方法	20
8. 入学前学習への取り組み及び提出	20
別表 「追試験受験申請の受付及び許可手続き」	21

人間健康学部 健康情報学科 総合型選抜 学生募集要項

1. 募集人員	24
2. 出願資格	24
3. 出願書類	25
4. 受験票について	26
5. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等	27
6. 追試験について	27
7. 選抜方法	28
8. 入学前学習への取り組み及び提出	28
別表 「追試験受験申請の受付及び許可手続き」	29

出願書類チェックリスト（総合型選抜）	31
--------------------	----

共 通

学生募集要項

総合型選抜（共通）

1. 募集人員

国際学部 国際文化学科	30人
国際学部 国際観光産業学科	20人
人間健康学部 スポーツ健康学科	10人
人間健康学部 健康情報学科	10人

2. 日程等

○国際学部 国際文化学科・国際観光産業学科

出願書類受付期間 (インターネット受付期間) 検定料納入期間	令和6年9月2日(月)9:00～9月9日(月)17:00 ※インターネット出願登録だけでは出願手続きは完了しません。 出願書類提出期限内に出願書類等を提出することが必要です。
出願書類提出期限	令和6年9月9日(月)【消印有効】 ※上記提出期限の消印を過ぎた出願書類は受理しません。 ※郵送の際は、郵便事情や世情等による遅延が予想されますので、十分な時間的余裕をもって発送してください。
試験日	令和6年9月21日(土)～9月22日(日) ※志願状況(志願者数)により、9月21日のみとなる場合があります。
追試験日	令和6年10月5日(土)※詳細は対象者にお知らせします。
試験会場	■本学試験場：名桜大学（沖縄県名護市字為又1220-1）
合格発表	令和6年11月1日(金)15:00
入学手続き期間	令和6年11月1日(金)～11月8日(金)

○人間健康学部 スポーツ健康学科・健康情報学科

出願書類受付期間 (インターネット受付期間) 検定料納入期間	令和6年9月2日(月)9:00～9月9日(月)17:00 ※インターネット出願登録だけでは出願手続きは完了しません。 出願書類提出期限内に出願書類等を提出することが必要です。
出願書類提出期限	令和6年9月9日(月)【消印有効】 ※上記提出期限の消印を過ぎた出願書類は受理しません。 ※郵送の際は、郵便事情や世情等による遅延が予想されますので、十分な時間的余裕をもって発送してください。
試験日	令和6年10月5日(土)～10月6日(日) ※志願状況(志願者数)により、10月5日のみとなる場合があります。
追試験日	令和6年10月19日(土)※詳細は対象者にお知らせします。
試験会場	■本学試験場：名桜大学（沖縄県名護市字為又1220-1）
合格発表	令和6年11月1日(金)15:00
入学手続き期間	令和6年11月1日(金)～11月8日(金)

○留意事項

- ①総合型選抜は「専願」であり、本学の志願する学科以外の総合型選抜の併願及び他大学との併願は認めません。
- ②試験日及び集合時間は受験票にて通知します。
- ③合否結果は名桜大学ウェブサイトで合格者を発表(15:00発表)します。また、郵送にて高等学校長へ通知します(合格発表当日に送付します)。なお、合格者に対しては入学手続きシステムにて「入学手続き」を行っていただきます。

3. 入学検定料

(1) 入学検定料：17,000 円

入学検定料の他に、別途必要なインターネット出願システムサービス利用料（920 円）は志願者負担となります。

(2) 払込方法

コンビニエンスストア、銀行 ATM・ゆうちょ銀行 ATM（Pay-easy での支払い）、インターネットバンキング、クレジットカード（VISA、Master Card、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club）のいずれかで入学検定料の支払いが可能です。

※銀行窓口での支払いはできません。

※コンビニエンスストアに設置されている ATM での支払いはできません。

※コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。

(3) 入学検定料の返還について

納入した入学検定料は、次の場合を除き、理由の如何にかかわらず返還できません。

ア：出願書類を提出しないまま出願書類受付期間及び出願書類提出期限が終了した場合

イ：書類不備等により出願書類が受理されなかった場合

ウ：誤って入学検定料を二重に支払った場合

※入学検定料返還に係る手続き（返還請求）については、電話にてお問合せください。

※入学検定料返還については、払い込まれた入学検定料のうち、振込手数料等を差し引いて、返還請求に基づき返還します。

4. 出願時の注意

(1) 出願書類の志願者氏名は、通称・略字等は使用せず、正確に記入してください。また、インターネット出願登録の際に漢字が正しく表記されない、文字数制限のため氏名の入力できない場合は、氏名の一部を入力し、印刷した入学志願票（出願確認票）の当該部分を二重線で消し、黒のボールペン（消せるボールペン不可）で記入してください。

(2) インターネット出願サイトから出力（印刷）される書類以外の出願書類について、黒のボールペン（消せるボールペン不可）で記入してください。

(3) 提出書類に不備等（書類の提出漏れ）がある場合は、受理しないので注意してください。

(4) インターネット出願登録を行い、入学検定料の納入を行った後に、本人及び保護者の連絡先、住所等が変更になった場合は、速やかに本学入試・広報課（TEL：0980-51-1056）に連絡してください。

(5) 入学検定料は、本学が指定した方法により納入してください。払込方法等の詳細については、「3. 入学検定料」で確認してください。

(6) 総合型選抜は「**専願**」であり、本学の志願する学科以外の総合型選抜の併願及び他大学との併願は認めません。

(7) 調査書は、**厳封のまま提出**してください。

(8) 入学志願票や出願に必要な書類等は、出願受付期間の最終日（出願書類提出期限）までに**簡易書留・速達・消印有効**での郵送又は本学入試・広報課窓口へ提出してください（窓口では受験票の発行をしません）。出願書類提出期限の消印を過ぎた出願書類は受理しません。

(9) 出願後は、学部・学科、変更は認めませんので、本募集要項で発表されている内容と入学志願票（出願確認票）等に記載した事項に間違いがないか再度確認してください。

総合型選抜（共通）

なお、受験票は入学志願票（出願確認票）等に記載された事項に基づき発行します。

(10) 提出した出願書類は、**理由の如何にかかわらず返還できません。**

(11) 出願書類に不足や不備があった場合や、出願書類提出期限以降の消印の場合は、追加提出や訂正、差替え等は一切受け付けません。また、この場合にあっても本学から志願者への連絡は一切行いません。

志願者本人の責めに帰すことができない理由により、出願書類提出期限までに提出ができなかった場合は、速やかに名桜大学入試・広報課（TEL：0980-51-1056）まで申し出てください。

(12) **受験票は、試験日 10 日前を目処に、インターネット出願システムにおいて登録されたメールアドレス宛に「受験番号確定メール」を送信します。**メールを確認後、受験者自らインターネット出願システムからダウンロードすることができます。受験票は **A4 サイズで印刷し、試験当日に必ず持参（携帯）**してください。

※受験票は白黒印刷、カラー印刷どちらでも可

※インターネット出願システムで登録したメールアドレスは、「@meio-u.ac.jp」及び「@mail.meio-u.ac.jp」のメールが受信できるように設定を確認してください。

(13) 受験上及び修学上の配慮を必要とする場合、試験日の 1 か月前までに本学入試・広報課（TEL：0980-51-1056）へ連絡してください。

5. 総合型選抜志願者が国公立大学・学部的一般選抜等を志願する場合の取扱い

(1) 総合型選抜に出願した者が不合格となった場合、本学又は他の国公立大学・学部が実施する一般選抜の「前期日程」から 1 つ、「後期日程」から 1 つ、「公立大学中期日程」から 1 つの合計 3 つまでの大学・学部に出願し、受験することができます。

出願に際しては、志望する大学・学部・学科等の募集要項等で出願方法等を確認してください。

(2) 総合型選抜に出願した者が不合格となった場合、本学の学校推薦型選抜に出願することができます。出願を希望する者は、出願受付期間内に改めて出願手続きをしなければなりません（入学検定料含む）。

出願に際しては、学生募集要項等で出願資格や出願方法等を確認してください。

6. 入学手続きに関すること

合格者には大学ウェブサイトにて合格通知と併せて「入学手続きシステム」等の案内をします。入学手続き書類以外にも必要となる書類等がありますのであらかじめ準備しておくことをお勧めします。

入学手続きは、入学手続きシステムの案内に沿って手続きを行ってください。

【その他準備が必要となる書類等】

提出書類	備考
卒業証明書	令和7年3月卒業見込の者は、令和7年3月25日（火）までにシステムにて卒業証明書をPDF又は、画像 [※] で入学手続きシステムへアップロードしてください。既卒者は入学手続き期間内に同システムへアップロードしてください。 ※画像で提出する場合は、証明書の全体が見えるように撮影してください。なお、内容の確認が難しい場合や不鮮明だった場合は、原本の郵送を求める場合があります。
大学入学共通テストへの出願確認 ※総合型選抜、学校推薦型選抜の合格者については、 <u>対象者（令和7年度大学入学共通テストを出願した者）</u> のみとなります。 ※学校推薦型選抜（共通テスト有り）、一般選抜・前期日程および後期日程の合格者は <u>全て対象となります。</u>	国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、総合型選抜の「合格者」及び「入学手続きを完了した者」、「入学辞退者」のそれぞれの該当者を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に通知します。合格者のうち、令和7年度大学入学共通テストへ出願した者は、大学入学共通テスト受験番号を入学手続きシステムの登録画面から報告してください。 ①令和7年度大学入学共通テストを出願した者はPDF又は、画像 [※] で入学手続きシステムへアップロードしてください。 なお、 <u>受験票の原本の提出も必要となりますが</u> 、入学手続き期間内で入力できないため、令和7年1月6日（月）【必着】までに簡易書留等（レターパックでの提出も可）で提出してください。その際、 <u>写真の貼付、署名欄への記入を忘れず</u> にお願いします。 ②受験票を紛失した場合は、独立行政法人大学入試センターへ再発行申請を行ってください。 ※画像で提出する場合は、証明書の全体が見えるように撮影してください。なお、内容の確認が難しい場合や不鮮明だった場合は、原本の郵送を求める場合があります。
入学金確定に係る書類	<u>地域内に該当する場合は</u> 、住民票をPDF又は、画像を入学手続きシステムでアップロードしてください。該当者のみ提出が必要となります。

※上記提出書類の提出方法については、大学ウェブサイトに掲載する「入学手続きについて」および「入学手続きシステム内」で案内いたします。

総合型選抜（共通）

《留意事項》

- ① 合格者は、本学の定める入学手続期間中に入学手続を行ってください。入学手続完了後は、一般選抜前期・公立大学中期・後期日程試験の合格者とはなりません。入学手続期間中に入学手続を完了しないときは、当該総合型選抜合格者としての権利を消失します。

総合型選抜 入学手続期間	令和6年11月1日（金）～11月8日（金）
-----------------	-----------------------

- ② 特別の事情により入学を辞退する場合は、令和7年2月19日（水）までに、入学手続システムにて手続を行い、「入学辞退届」を提出した場合に限り、その入学辞退を認めます。
- ③ 上記②による入学辞退手続をしない場合には、一般選抜前期・公立大学中期・後期日程試験の合格者とはなりません。
- ④ 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、総合型選抜の合格者及び入学手続きを完了した者、入学辞退者のそれぞれの該当者を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に通知します。
- ⑤ 一つの国公立大学に入学手続を完了したときは、それ以降にこれを取り消して、他の国公立大学に入学手続をとることはできません。

※公立大学協会ウェブサイト（<http://www.kodaikyo.org/nyushi>）参照

国際学部

国際文化学科・国際観光産業学科

学生募集要項

国際学部 総合型選抜

総合型選抜では、志願者が「強い学習意欲を有し主体的に取り組む姿勢を持っていること」を特に重視します。「エントリーシート」「調査書」などの書類審査、プレゼンテーションと面接及び小論文により、入学志願者の能力・意欲・適性、志願する学科の理解度等を多面的・総合的に評価します。

なお、総合型選抜は「専願」であり、本学国際学部の志願する学科以外の総合型選抜及び他大学との併願は認められないことを理解したうえで出願してください。

1. 募集人員

国際文化学科 30人

国際観光産業科 20人

2. 出願資格

次の(1)から(4)のいずれかに該当し、かつ(5)を満たす者が出願できます。

- ※¹ (1) 日本の高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者又は令和7年3月に卒業見込の者。
 - ※² (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和7年3月修了見込の者。
 - ※² (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和7年3月31日までにこれに該当する見込の者。
 - ※² (4) その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和7年3月31日までにこれに該当する見込の者。
- (5) 国際学部の志願する学科のアドミッション・ポリシーを理解し、本学での学習や学習以外の活動に高い意欲をもち積極的に取り組める者。

※1 上記(1)に該当し、在留資格が「留学」となっている者は、次の①②のいずれかの書類の提出を求める場合があります。

- ①独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験N2以上に合格したことを証明する書類」
- ②独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本語留学試験の『日本語』の得点が250点以上を取得したことを証明する書類」

※2 (2)から(4)のいずれかに該当し、本学入学後の在留資格が「留学」となる者は受験することができません（外国人留学生特別選抜を受験してください）。

3. 出願書類（出願書類提出期限までに簡易書留・速達で郵送【消印有効】）

次の出願書類を準備して、提出してください。

出 願 書 類		備 考	活用方法	
			書類 審査	プレゼン 面接 資料
①入学志願票 （出願確認票）	—	インターネット出願システムから出力して、 郵送してください。	—	○ 本人確認
②エントリーシート （本学所定用紙）	PDF DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成 し、郵送してください。	○	○ 面接資料
③プレゼンテーション用 シート （本学所定用紙）	PDF DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作 成し、郵送してください。 ※①②③のシートを提出してください。	—	○ プレゼン・ 面接資料
④調査書	—	出身高等学校長が作成し、出身校で 厳封した ものを提出 してください。 （下記の留意事項を確認してください）	○	—
⑤実績報告書 （本学所定用紙）	PDF DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成 し、郵送で提出してください。（下記の留意事項 を確認してください）	○	○ 面接資料
⑥宛名ラベル 角形 2 号封筒	—	宛名ラベルをインターネット出願システム から出力して、角形 2 号の封筒の宛名面に貼 付けて利用してください。 ※出願書類等を封入し 簡易書留・速達 で郵送 （消印有効）	—	—

《留意事項》

④調査書 ※出身高等学校長が作成し、出身校で**厳封したものを提出**してください。

1. 本学は志願者の多様な経験等（「学業及び特別活動等に関する実績」「課題研究等に関する実績」「資格・検定等に関する実績」「スポーツ、競技歴等に関する実績」「文化、芸術、芸能等に関する実績」等）を調査書や実績報告書等による書類審査として評価に用います。各高等学校におきましては、「令和 7 年度大学入学資格選抜実施要項について」（6 文科高第 299 号、令和 6 年 6 月 5 日）で示された「調査書記入上の注意事項等について」に従って作成してください。なお、過年度卒業生については、従前の様式による調査書の提出を認めます。

2. 調査書が「出身校での保存期間終了」や「出身校の統廃合」により提出できない者は以下の書類を提出してください。

ア：調査書が発行できないことを証明する書類：1 通（様式任意・A 4 サイズ）

※出身校又は統廃合後出身校となる学校長が発行できない理由を記載し、かつ、学校長印があるものです。

イ：卒業証明書：1 通

ウ：成績証明書：1 通

3. 高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）合格者は、調査書に代えて合格成績証明書を提出してください。

注 1 出願時点で高等学校卒業程度認定試験に合格見込の者は、「高等学校卒業程度認定試験合格見込証明書」を提出してください。

注 2 ただし、高等学校等において科目を修得したことにより受験科目に免除された科目がある場合は、当該科目が記載された高等学校等の調査書又は成績証明書を併

せて提出してください。

⑤実績報告書

実績報告書には、各項目に該当する高等学校在籍期間中（3年間）の活動実績を記入し、その実績を客観的に確認できる資料（以下、「実績資料」という。）を添付することを原則とします。

ただし、既卒者は、高等学校卒業後の活動実績も記入することができます。

なお、実績報告書に記入できる活動は、高等学校在籍期間の実績については、高等学校内の活動に限らず、学校外での活動も可としますが、高等学校長が認めるものとします。

ア：実績報告書の各項目（「(1)学業及び特別活動等に関する実績」から「(5)文化、芸術、芸能等に関する実績」の5項目）に応じ、一つの実績につき実績資料をA4サイズで5枚以内にまとめ（両面コピー可）、右上に資料番号（各項目に応じ「(1)-①」等と記入）を明示して、実績資料別に必ずクリップでとめて提出してください。

実績資料は次にあげる例を参考に用意し、その写しを添付してください。ただし、「(1)学業及び特別活動等に関する実績」において実績資料を添付できない場合は、高等学校長が作成する調査書の記入内容を評価の対象とします。

〔例：出場申込書、選手登録用紙、主催者発行の競技結果表、賞状、新聞記事、課題研究等の抄録、資格・検定等の認定証、所属団体発行の大会要項、その他実績が客観的に確認できるもの。〕

実績資料中、新聞記事については、当該箇所を必ず赤色・太字で囲んでください。

また、団体活動や団体競技における出場申込書や選手登録用紙等については、志願者本人部分を赤色・太字で囲んでください（大会等名、学校名、志願者本人の氏名・ポジション等以外の情報、また志願者本人以外の個人に関する情報は、必要に応じ黒塗りやマスキングしコピーして構いません）。

イ：実績報告書の「(1)学業及び特別活動等に関する実績」における、「部活動」とは学校内の部活動のことを指します。「クラブ活動」及び「ボランティア活動」とは、学校内・学校外での活動のことを指します。ただし、学校外のクラブ活動、ボランティア活動については高等学校長が認めるものとします。

4. 受験票について

受験票は、大学で入学検定料納入の状況及び出願書類の確認等をした後、試験日10日前を目処に、インターネット出願システムにおいて登録されたメールアドレス宛に「受験番号確定メール」を送信します。そのメールを受信（確認）後、インターネット出願システムからダウンロードすることができます。受験票はA4サイズで印刷し、試験当日に必ず持参してください。

※受験票は白黒印刷、カラー印刷どちらでも構いません。

※登録したメールは、「@meio-u.ac.jp」及び「@mail.meio-u.ac.jp」のメールが受信できるように設定してください。

5. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等

(1) 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等

試験日	試験科目／配点／出題方針・評価方針	試験開始・終了
令和6年 9月21日(土) 9月22日(日) ※志願状況により、 9月21日のみとなる 場合があります。	書類審査：100点 「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」等の資料をもとに、高等学校教育の学習成果、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、国際学部の志願する学科の理解度などを評価します。	9月21日(土) 10:00～11:30
	小論文(90分)：100点 現代社会の課題をテーマとした記事や論文などを讀んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、入学後の学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。	
	プレゼンテーション(5分)：100点 面接(15分)：100点 ■プレゼンテーション ①高等学校生活での実績、②将来の目標、③入学後の学習計画等をプレゼンテーションしてもらい、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際学部の志願する学科の理解度を評価します。 ■面接 プレゼンテーションの内容(プレゼンテーションシート①②③)を含め、「エントリーシート」「実績報告書」の資料を参考に、次の事項を中心に約15分の質疑応答、確認を行い、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際学部の志願する学科理解度を評価します。 ア：高等学校在籍中に学習、部活動、特別活動にどのように取り組んでいる(いた)のか イ：大学で学びたいこと(取り組みたいこと)は何か ウ：大学卒業後の進路・目標は何か エ：上記ウ「大学卒業後の進路・目標」を実現するために、本学入学後はどのようなことに計画を持って取り組んでいきたいか	9月21日(土) 12:30～17:00* 終了時間は目安 9月22日(日) 開始時刻 10:00
※プレゼンテーション及び面接では、受験者が多数の場合、順番によっては待機時間が長くなります。ご理解・ご協力をお願いします。 また、受験者が利用する航空機等の都合により順番を早める等の対応は行いませんので、日程に余裕をもって受験してください。ただし、試験日程が2日間で設定されている選抜において、実際に2日間を要する出願者数になった場合は、沖縄本島外出身の受験者の面接試験を1日目に割り当てるように配慮します。		

(2) プレゼンテーションの内容・方法等

下記のことについて5分のプレゼンテーションを受験者が行います。

プレゼンテーションの内容	高等学校生活での実績、将来の目標、入学後の学習計画等
プレゼンテーションの方法	次のいずれかの方法でプレゼンテーションを行ってください。なお、どちらの方法でも評価の視点等は同一であり、優劣はありません。

- ①プレゼンテーション資料（ペーパー資料）を持参、提示しプレゼンテーションを行う方法。この場合、白板（又は黒板）の使用を認めます。資料貼付けに必要なセロハンテープやマグネット等は志願者が用意してください。
- ②ICT を活用し作成したプレゼンテーション資料（データファイル）を持参、試験室内の PC・プロジェクターを用いて投影しプレゼンテーションを行う方法。この場合、以下にしたがって準備等を行ってください。
 - ア ICT を活用して作成したプレゼンテーションファイルを PDF 化し、試験日当日に USB 等に格納し持参すること。試験当日、受験者自身で PC を操作のうえファイルを開きプレゼンテーションを行うこと。
 - イ 試験日当日は、機器の不具合やデータの破損等、万一のトラブルに備え、作成した資料を印刷して持参すること（A4 判用紙の 1 枚につき 1 スライドを印刷）。
 - ウ 作成するファイルのページ数（スライド数）は制限しないが、プレゼンテーション時間が 5 分間であることを留意すること。
 - エ プレゼンテーション資料への動画埋め込みは不可とします。

6. 追試験*について

※追試験の定義：疾病等により受験予定だった試験日に受験できなかった場合の配慮として実施します。原則として、志願者からの申請及び証明できる書類（診断書等）の提出により追試験の対象とします。

①追試験の対象者

下記のア及びイのとおりとします。

- ア：疾病（インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス・風邪等を含む）・負傷により試験日に受験できない者で、それを証明する医師の診断書の提出があった場合
- イ：その他やむを得ない事由（両親等の危篤・死亡、自宅の火災、自然災害、保健所等から健康観察や外出自粛を要請されている等）により試験日に受験できない者

- ②追試験の試験期日は、令和 6 年 10 月 5 日（土）です。試験時間等の詳細は追って連絡します。
- ③試験内容や合否判定は本試験に準じます。
- ④追試験の受験申請方法等の詳細については、次頁の別表のとおりです。
- ⑤追試験のさらなる追試験は原則としてありません。

7. 選抜方法

書類審査（100 点）、小論文（100 点）、プレゼンテーション（100 点）、面接（100 点）を合わせた総合得点（400 点満点）の高い順に合格者を決定します。

なお、小論文の得点が一定の基準を満たしていない場合は、総合得点にかかわらず不合格となります。

8. 入学前学習への取り組み及び提出

総合型選抜合格者は、大学から通知のある入学前学習に取り組み、期限までに提出してください（課題内容、提出期限、提出方法については合格発表時に通知（同封）します）。

国際学部_総合型選抜

別表 「追試験受験申請の受付及び許可手続き」

申請受付時間	・ 本試験前日 9:00 ~ 17:00 ・ 試験日当日 8:30 ~ 17:00	
受験者の申請方法	<p>受験者は、追試験受験を申請する場合は、入試・広報課に追試験受験申請する旨を電話で連絡する。</p> <p>A：申請受付時間内に本人又は代理人が入試・広報課に大学発行の「受験票」（注1）と「診断書（治療期間が明記されたもの）」（注2）もしくは「申請事由を証明できる書類（注3）」を持参し、「追試験受験申請書」により申請する。</p> <p>B：申請受付時間内に本人又は代理人が入試・広報課に来られない場合は、申請受付時間内に疾病・負傷の状況、その他やむを得ない事由等を電話連絡し、申請手続を確認する。</p> <p>※持参する場合は、事前にお問合せください。</p>	
申請事由の審査	<p>【申請方法Aの場合】</p> <p>「診断書（治療期間が明記されたもの）」（注2）もしくは「申請事由を証明できる書類」（注3）により審査する。</p>	<p>【申請方法Bの場合】</p> <p>大学側で、受験者本人の氏名等受験票の記載事項及び申請事由等を電話で聴取、「追試験受験申請の確認メモ」に記入し、直ちに入学志願者名簿等により、受験者であることを確認した後、本人又は代理人に受診状況及び治療期間、その他事由の状況を確認し、審査する。</p> <p>※「診断書（治療期間が明記されたもの）」（注2）もしくは「申請事由を証明できる書類」（注3）の提出を求める（下記のとおり）。</p> <p>この場合、申請事由等は「追試験受験申請の確認メモ」に基づくため、「追試験受験申請書」の提出は必要ない。</p>
受験許可単位	小論文、プレゼンテーション、面接	
追試験受験者の登録及び受験許可書の交付	<p>【申請方法Aの場合】</p> <p>審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を本人又は代理人に交付する。</p>	<p>【申請方法Bの場合】</p> <p>本人又は代理人が「受験票」と「診断書（治療期間が明記されたもの）」、もしくは「申請事由を証明できる書類」を当該試験日翌平日の12:00までに、次のア、イのいずれかの方法で入試・広報課に提出した後、審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を交付する。（期日までの提出が困難な場合はご相談ください）</p> <p>ア：FAX送信 イ：撮影画像を電子メールで送信</p> <p>なお、これらの書類は、後日原本等[※]を提出（持参／郵送）することを原則とする。</p> <p>※受験票は写しの提出をお願いします。</p>

（注1）「受験票」は本学でコピーした後、本人又は代理人に返却します。

（注2）診断書の治療期間が追試験実施日にわたっている場合には、本人又は代理人に医師の同意があることを確認した上で追試験の受験を許可します。

（注3）申請事由を証明する書類が発行されない、時間を要する等の場合、ご相談ください。

人間健康学部
スポーツ健康学科
学生募集要項

スポーツ健康学科・総合型選抜

総合型選抜は、「書類審査（エントリーシート、調査書、実績報告書）」、「小論文」、「面接」の試験で構成されます。

総合型選抜では、スポーツ健康科学分野を学ぶにあたり必要となる「学力の3要素」のうち「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を特に重視して多面的・総合的に評価します。

選抜の基準としては、本学ならびにスポーツ健康学科のアドミッション・ポリシーに適合し、高等学校等々での日常的な学習や活動において顕著な実績があり、これを活かしてスポーツ健康科学の分野における優れた知識・技能を有した健康支援人材として活躍できる十分な資質を持つ者を選抜します。特に、創造性、リーダーシップ、国際性、地域性、スポーツ実績などの点を重視します。

なお、総合型選抜は「専願」であり、本学スポーツ健康学科以外の総合型選抜及び他大学との併願は認められないことを理解したうえで出願してください。

1. 募集人員

10人

2. 出願資格

次の(1)から(4)のいずれかに該当し、かつ(5)を満たす者が出願できます。

- ※¹ (1) 日本の高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者又は令和7年3月に卒業見込の者。
 - ※² (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和7年3月修了見込の者。
 - ※² (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和7年3月31日までにこれに該当する見込の者。
 - ※² (4) その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和7年3月31日までにこれに該当する見込の者。
- (5) スポーツ健康学科のアドミッション・ポリシーを理解し、本学での学習や学習以外の活動に高い意欲をもち積極的に取り組める者。

※1 上記(1)に該当し、在留資格が「留学」となっている者は、次の①②のいずれかの書類の提出を求める場合があります。

- ①独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験N2以上に合格したことを証明する書類」
- ②独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本語留学試験の『日本語』の得点が250点以上を取得したことを証明する書類」

※2 上記(2)から(4)のいずれかに該当し、本学入学後の在留資格が「留学」となる者は受験することができません（外国人留学生特別選抜を受験してください）。

3. 出願書類（出願書類提出期限までに簡易書留・速達で郵送【消印有効】）

次の出願書類を準備して、提出してください。

出 願 書 類	備 考	活用方法	
		書類 審査	面接 資料
①入学志願票 （出願確認票）	—	—	○ 本人確認
②エントリーシート （本学所定用紙）	PDF DL 可	○	○ 面接資料
③調査書	—	○	○ 面接資料
④実績報告書 （本学所定用紙）	PDF DL 可	○	○ 面接資料
⑤宛名ラベル 角形 2 号封筒	—	—	—

《留意事項》

③調査書 ※出身高等学校長が作成し、出身校で**厳封したものを提出**してください。

1. 本学は志願者の多様な経験等（「学業及び特別活動等に関する実績」「課題研究等に関する実績」「資格・検定等に関する実績」「スポーツ、競技歴等に関する実績」「文化、芸術、芸能等に関する実績」等）を調査書や実績報告書等による書類審査として評価します。各高等学校においては、「令和7年度大学入学資格検定実施要項について」（6文科高第299号、令和6年6月5日）で示された「調査書記入上の注意事項等について」に従って調査書を作成してください。なお、過年度卒業生については、従前の様式による調査書の提出を認めます。

2. 調査書が「出身校での保存期間終了」や「出身校の統廃合」により提出できない者は以下の書類を提出してください。

ア：調査書が発行できないことを証明する書類：1通（様式任意・A4サイズ）

※出身校又は統廃合後出身校となる学校長が発行できない理由を記載し、かつ、学校長印があるものです。

イ：卒業証明書：1通

ウ：成績証明書：1通

3. 高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）合格者は、調査書に代えて合格成績証明書を提出してください。

注1 出願時点で高等学校卒業程度認定試験に合格見込の者は、「高等学校卒業程度認定試験合格見込証明書」を提出してください。

注2 ただし、高等学校等において科目を修得したことにより受験科目に免除された科目がある場合は、当該科目が記載された高等学校等の調査書又は成績証明書を併せて提出してください。

④実績報告書

実績報告書には、各項目に該当する高等学校在籍期間中（3年間）の活動実績を記入し、その実績を客観的に確認できる資料（以下、「実績資料」という。）を添付することを原則とします。

ただし、既卒者は、高等学校卒業後の活動実績も記入することができます。

なお、実績報告書に記入できる活動は、高等学校在籍期間の実績については、高等学校内の活動に限らず、学校外での活動も可としますが、高等学校長が認めるものとします。

ア：実績報告書の各項目（「(1)学業及び特別活動等に関する実績」から「(5)文化、芸術、芸能等に関する実績」の5項目）で記入した活動実績には、一つの実績につき、A4サイズで5枚以内にまとめた実績資料（両面コピー可）を添付してください。その際、右上に資料番号（各項目に応じ「(1)-①」等と記入）を明示して、実績資料別に必ずクリップでとめてください。

実績資料は次にあげる例を参考に、その写しを添付してください。ただし、「(1)学業及び特別活動等に関する実績」において実績資料を添付できない場合は、高等学校長が作成する調査書の記入内容を評価の対象とします。

〔例：出場申込書、選手登録用紙、主催者発行の競技結果表、賞状、新聞記事、課題研究等の抄録、資格・検定等の認定証、所属団体発行の大会要項、その他実績が客観的に確認できるもの。〕

実績資料中、新聞記事については、当該箇所を必ず赤色・太字で囲んでください。

また、団体活動や団体競技における出場申込書や選手登録用紙等については、志願者本人部分を赤色・太字で囲んでください（大会等名、学校名、志願者本人の氏名・ポジション等以外の情報、また志願者本人以外の個人に関する情報は、必要に応じ黒塗りやマスキングしてコピーして構いません）。

イ：実績報告書の「(1)学業及び特別活動等に関する実績」における、「部活動」とは学校内の部活動のことを指します。「クラブ活動」及び「ボランティア活動」とは、学校内・学校外での活動のことを指します。ただし、学校外のクラブ活動、ボランティア活動については高等学校長が認めるものとします。

4. 受験票について

受験票は、大学で入学検定料納入の状況及び出願書類の確認等をした後、試験日10日前を目処に、インターネット出願システムにおいて登録されたメールアドレス宛に「受験番号確定メール」を送信します。そのメールを受信（確認）後、インターネット出願システムからダウンロードすることができます。受験票は **A4サイズで印刷し、試験当日に必ず持参**してください。

※受験票は白黒印刷、カラー印刷どちらでも構いません。

※登録したメールは、「@meio-u.ac.jp」及び「@mail.meio-u.ac.jp」のメールが受信できるように設定してください。

5. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針試験時間等

試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等

試験日	試験科目／配点／出題方針・評価方針	試験開始・終了
令和6年 10月5日(土) 10月6日(日) ※志願状況により10月5日のみとなる場合があります。	書類審査 ：100点 「エントリーシート」「調査書」や「実績報告書」は高校学校等における活動や取り組みの状況を示す貴重な資料となります。高等学校等における学びの成果や姿勢を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。	/
	小論文 （90分）：100点 スポーツや健康に関する現代的な課題についての知識を問う問題を出題します。それらの課題を多角的に思考・判断し、表現出来るかを評価します。加えて、小論文を作成する上での基礎的な知識・技能も評価します。	10月5日(土) 10:00～11:30
	面接 ：100点 面接（10分／1人） 面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、およびスポーツ健康学科に対する適性などを評価します。 ※面接では、アドミッション・ポリシーの理解、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。エントリーシートや調査書、実績報告書等も活用します。	10月5日(土) 12:30～17:00* 終了時間は目安 10月6日(日) 開始時刻 10:00
※面接では、受験者が多数の場合、順番によっては待機時間が長くなります。ご理解・ご協力をお願いします。また、 受験者が利用する航空機等の都合により順番を早める等の対応は行いません ので、日程に余裕をもって受験してください。ただし、試験日程が2日間を要することとなった場合は、沖縄本島外出身の受験者の面接試験を1日目に割り当てるように配慮します。		

6. 追試験*について

※追試験の定義：疾病等により受験予定だった試験日に受験できなかった場合の配慮として実施します。原則として、志願者からの申請及び証明できる書類（診断書等）の提出により追試験の対象とします。

① 追試験の対象者

下記のア及びイのとおりとします。

- ア：疾病（インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス・風邪等を含む）・負傷により試験日に受験できない者で、それを証明する医師の診断書の提出があった場合
- イ：その他やむを得ない事由（両親等の危篤・死亡、自宅の火災、自然災害、保健所等から健康観察や外出自粛を要請されている等）により試験日に受験できない者

- ② 追試験の試験日は、令和6年10月19日（土）です。試験時間等の詳細は追って連絡します。
- ③ 試験内容や合否判定は本試験に準じます。
- ④ 追試験の受験申請方法等の詳細については、次頁の別表のとおりです。
- ⑤ 追試験のさらなる追試験は原則として実施しません。

7. 選抜方法

書類審査、小論文、面接の結果を得点化し、総合得点を算出、その得点順に順位を決定します。その得点の上位順に合格者を決定していきます。

ただし、得点が同点の場合は、以下の方法によって順位をつけるものとします。

1. 総合得点が同点で同順位の場合には、書類審査の得点の高い方を上位とします。
2. 総合得点・書類審査の得点も同点で同順位になった場合には、面接の得点の高い方を上位とします。

※上記1、2にかかわらず、面接の得点が一定の基準に満たない場合は不合格となります。

8. 入学前学習への取り組み及び提出

総合型選抜合格者は、大学から通知のある入学前学習に取り組み、期限までに提出してください（課題内容、提出期限、提出方法については合格発表時に通知（同封）します）。

別表 「追試験受験申請の受付及び許可手続き」

申請受付時間	・ 本試験前日 9:00 ~ 17:00 ・ 試験日当日 8:30 ~ 17:00	
受験者の申請方法	<p>受験者は、追試験受験を申請する場合は、入試・広報課に追試験受験申請する旨を電話で連絡する。</p> <p>A：申請受付時間内に本人又は代理人が、入試・広報課に大学発行の「受験票」（注1）と「診断書（治療期間が明記されたもの）」（注2）もしくは「申請事由を証明できる書類」（注3）を持参し、「追試験受験申請書」により申請する。 ※持参する場合は、事前にお問合せください。</p> <p>B：申請受付時間内に本人又は代理人が入試・広報課に来られない場合は、申請受付時間内に疾病・負傷の状況、その他やむを得ない事由等を電話連絡し、申請手続を確認する。</p>	
申請事由の審査	<p>【申請方法Aの場合】</p> <p>「診断書（治療期間が明記されたもの）」（注2）もしくは「申請事由を証明できる書類」（注3）により審査する。</p>	<p>【申請方法Bの場合】</p> <p>大学側で、受験者本人の氏名等受験票の記載事項及び申請事由等を電話で聴取、「追試験受験申請の確認メモ」に記入し、直ちに入学志願者名簿等により、受験者であることを確認した後、本人又は代理人に受診状況及び治療期間、その他事由の状況を確認し、審査する。</p> <p>※「診断書（治療期間が明記されたもの）」（注2）もしくは「申請事由を証明できる書類」（注3）の提出を求める（下記のとおり）。</p> <p>この場合、申請事由等は「追試験受験申請の確認メモ」に基づくため、「追試験受験申請書」の提出は必要ない。</p>
受験許可単位	小論文、面接	
追試験受験者の登録及び受験許可書の交付	<p>【申請方法Aの場合】</p> <p>審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を本人又は代理人に交付する。</p>	<p>【申請方法Bの場合】</p> <p>本人又は代理人が「受験票」と「診断書（治療期間が明記されたもの）」、もしくは「申請事由を証明できる書類」を当該試験日翌平日の12:00までに、次のア、イのいずれかの方法で入試・広報課に提出した後、審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を交付する。（期日までの提出が困難な場合はご相談ください）</p> <p>ア：FAX送信 イ：撮影画像を電子メールで送信</p> <p>なお、これらの書類は、後日原本等※を提出（持参/郵送）することを原則とする。</p> <p>※受験票は写しの提出をお願いします。</p>

（注1）「受験票」は本学でコピーした後、本人又は代理人に返却します。

（注2）診断書の治療期間が追試験実施日にわたっている場合には、本人又は代理人に医師の同意があることを確認した上で追試験の受験を許可します。

（注3）申請事由を証明する書類が発行されない、時間を要する等の場合、ご相談ください。

人間健康学部
健康情報学科
学生募集要項

健康情報学科・総合型選抜

総合型選抜は、「書類審査（エントリーシート、調査書、実績報告書）」、「小論文」、「面接」の試験で構成されます。

総合型選抜では、志願者が「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを論理的に表現できること」を特に重視します。

書類審査、個別試験により、入学志願者の能力・意欲・適性、健康情報学科の理解度等を多面的・総合的に評価・判定します。

なお、総合型選抜は「専願」であり、本学健康情報学科以外の総合型選抜及び他大学との併願は認められないことを理解したうえで出願してください。

1. 募集人員

10人

2. 出願資格

次の（1）から（4）のいずれかに該当し、かつ（5）を満たす者が出願できます。

- ※¹（1）日本の高等学校（中等教育学校を含む）を卒業した者又は令和7年3月に卒業見込の者。
 - ※²（2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和7年3月修了見込の者。
 - ※²（3）学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和7年3月31日までにこれに該当する見込の者。
 - ※²（4）その他相当の年齢に達し、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は令和7年3月31日までにこれに該当する見込の者。
- （5）健康情報学科のアドミッション・ポリシーを理解し、本学での学習や学習以外の活動に高い意欲をもち積極的に取り組める者。

※1 上記（1）に該当し、在留資格が「留学」となっている者は、次の①②のいずれかの書類の提出を求める場合があります。

- ①独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験N2以上に合格したことを証明する書類」
- ②独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本語留学試験の『日本語』の得点が250点以上を取得したことを証明する書類」

※2 上記（2）から（4）のいずれかに該当し、本学入学後の在留資格が「留学」となる者は受験することができません（外国人留学生特別選抜を受験してください）。

3. 出願書類（出願書類提出期限までに簡易書留・速達で郵送【消印有効】）

次の出願書類を準備して、提出してください。

出 願 書 類	備 考	活用方法	
		書類 審査	面接 資料
①入学志願票 （出願確認票）	—	—	○ 本人確認
②エントリーシート （本学所定用紙）	PDF DL 可	○	○ 面接資料
③調査書	—	○	○ 面接資料
④実績報告書 （本学所定用紙）	PDF DL 可	○	○ 面接資料
⑤宛名ラベル 角形 2 号封筒	—	—	—

《留意事項》

③調査書 ※出身高等学校長が作成し、出身校で**厳封したものを提出**してください。

- 本学は志願者の多様な経験等（「学業及び特別活動等に関する実績」「課題研究等に関する実績」「資格・検定等に関する実績」「スポーツ、競技歴等に関する実績」「文化、芸術、芸能等に関する実績」等）を調査書や実績報告書等による書類審査として評価します。各高等学校においては、「令和 7 年度大学入学者選抜実施要項について」（6 文科高第 299 号、令和 6 年 6 月 5 日）で示された「調査書記入上の注意事項等について」に従って調査書を作成してください。なお、過年度卒業生については、従前の様式による調査書の提出を認めます。
- 調査書が「出身校での保存期間終了」や「出身校の統廃合」により提出できない者は以下の書類を提出してください。
 - ア：調査書が発行できないことを証明する書類：1 通（様式任意・A 4 サイズ）
※出身校又は統廃合後出身校となる学校長が発行できない理由を記載し、かつ、学校長印があるものです。
 - イ：卒業証明書：1 通
 - ウ：成績証明書：1 通
- 高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）合格者は、調査書に代えて合格成績証明書を提出してください。
 - 注 1 出願時点で高等学校卒業程度認定試験に合格見込の者は、「高等学校卒業程度認定試験合格見込証明書」を提出してください。
 - 注 2 ただし、高等学校等において科目を修得したことにより受験科目に免除された科目がある場合は、当該科目が記載された高等学校等の調査書又は成績証明書を併せて提出してください。

④実績報告書

実績報告書には、各項目に該当する高等学校在籍期間中（3年間）の活動実績を記入し、その実績を客観的に確認できる資料（以下、「実績資料」という。）を添付することを原則とします。

ただし、既卒者は、高等学校卒業後の活動実績も記入することができます。

なお、実績報告書に記入できる活動は、高等学校在籍期間の実績については、高等学校内の活動に限らず、学校外での活動も可としますが、高等学校長が認めるものとします。

ア：実績報告書の各項目（「(1)学業及び特別活動等に関する実績」から「(5)文化、芸術、芸能等に関する実績」の5項目）で記入した活動実績には、一つの実績につき、A4サイズで5枚以内にまとめた実績資料（両面コピー可）を添付してください。その際、右上に資料番号（各項目に応じ「(1)-①」等と記入）を明示して、実績資料別に必ずクリップでとめてください。

実績資料は次にあげる例を参考に、その写しを添付してください。ただし、「(1)学業及び特別活動等に関する実績」において実績資料を添付できない場合は、高等学校長が作成する調査書の記入内容を評価の対象とします。

〔例：出場申込書、選手登録用紙、主催者発行の競技結果表、賞状、新聞記事、課題研究等の抄録、資格・検定等の認定証、所属団体発行の大会要項、その他実績が客観的に確認できるもの。〕

実績資料中、新聞記事については、当該箇所を必ず赤色・太字で囲んでください。また、団体活動や団体競技における出場申込書や選手登録用紙等については、志願者本人部分を赤色・太字で囲んでください（大会等名、学校名、志願者本人の氏名・ポジション等以外の情報、また志願者本人以外の個人に関する情報は、必要に応じ黒塗りやマスキングしてコピーして構いません）。

イ：実績報告書の「(1)学業及び特別活動等に関する実績」における、「部活動」とは学校内の部活動のことを指します。「クラブ活動」及び「ボランティア活動」とは、学校内・学校外での活動のことを指します。ただし、学校外のクラブ活動、ボランティア活動については高等学校長が認めるものとします。

4. 受験票について

受験票は、大学で入学検定料納入の状況及び出願書類の確認等をした後、試験日10日前を目処に、インターネット出願システムにおいて登録されたメールアドレス宛に「受験番号確定メール」を送信します。そのメールを受信（確認）後、インターネット出願システムからダウンロードすることができます。受験票は **A4サイズで印刷し、試験当日に必ず持参**してください。

※受験票は白黒印刷、カラー印刷どちらでも構いません。

※登録したメールは、「@meio-u.ac.jp」及び「@mail.meio-u.ac.jp」のメールが受信できるように設定してください。

5. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針試験時間等

(1) 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等

試験日	試験科目／配点／出題方針・評価方針	試験開始・終了
令和6年 10月5日(土) 10月6日(日) ※志願状況により10月5日のみとなる場合があります。	書類審査 ：100点 「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果、豊かな個性、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、健康情報学科の理解度などを評価します。	
	小論文 (90分)：100点 小論文を通して、課題理解力・分析力、論理的思考力を評価します。	10月5日(土) 10:00～11:30
	面接 ：100点 面接(10分/1人) 個人方式の面接です。エントリーシート、調査書、実績報告書の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、表現力、論理的思考力、健康情報学科の理解度を評価します。	10月5日(土) 12:30～17:00* 終了時間は目安 10月6日(日) 開始時刻 10:00
※面接では、受験者が多数の場合、順番によっては待機時間が長くなります。ご理解・ご協力をお願いします。また、 受験者が利用する航空機等の都合により順番を早める等の対応は行いません ので、日程に余裕をもって受験してください。ただし、試験日程が2日間を要することとなった場合は、沖縄本島外出身の受験者の面接試験を1日目に割り当てるように配慮します。		

6. 追試験*について

※追試験の定義：疾病等により受験予定だった試験日に受験できなかった場合の配慮として実施します。原則として、志願者からの申請及び証明できる書類(診断書等)の提出により追試験の対象とします。

①追試験の対象者

下記のア及びイのとおりとします。

ア：疾病(インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス・風邪等を含む)・負傷により試験日に受験できない者で、それを証明する医師の診断書の提出があった場合

イ：その他やむを得ない事由(両親等の危篤・死亡、自宅の火災、自然災害、保健所等から健康観察や外出自粛を要請されている等)により試験日に受験できない者

②追試験の試験日は、令和6年10月19日(土)です。試験時間等の詳細は追って連絡します。

③試験内容や合否判定は本試験に準じます。

④追試験の受験申請方法等の詳細については、次頁の別表のとおりです。

⑤追試験のさらなる追試験は原則として実施しません。

7. 選抜方法

書類審査、小論文、面接の結果を得点化し、総合得点を算出、その得点順に順位を決定します。その得点の上位順に合格者を決定していきます。ただし、得点と同点の場合は、以下の方法によって順位をつけるものとします。

1. 総合得点と同点の場合には、小論文の得点が高い方を上位とします。
2. 小論文の得点も同点の場合には、面接の得点が高い方を上位とします。

※上記1、2にかかわらず、小論文・面接の得点が一定の基準に満たない場合は不合格となります。

8. 入学前学習への取り組み及び提出

総合型選抜合格者は、大学から通知のある入学前学習に取り組み、期限までに提出してください（課題内容、提出期限、提出方法については合格発表時に通知（同封）します）。

別表 「追試験受験申請の受付及び許可手続き」

申請受付時間	・ 本試験前日 9:00 ~ 17:00 ・ 試験日当日 8:30 ~ 17:00	
受験者の申請方法	<p>受験者は、追試験受験を申請する場合は、入試・広報課に追試験受験申請する旨を電話で連絡する。</p> <p>A：申請受付時間内に本人又は代理人が、入試・広報課に大学発行の「受験票」（注1）と「診断書（治療期間が明記されたもの）」（注2）もしくは「申請事由を証明できる書類」（注3）を持参し、「追試験受験申請書」により申請する。 ※持参する場合は、事前にお問合せください。</p> <p>B：申請受付時間内に本人又は代理人が入試・広報課に来られない場合は、申請受付時間内に疾病・負傷の状況、その他やむを得ない事由等を電話連絡し、申請手続を確認する。</p>	
申請事由の審査	<p>【申請方法Aの場合】</p> <p>「診断書（治療期間が明記されたもの）」（注2）もしくは「申請事由を証明できる書類」（注3）により審査する。</p>	<p>【申請方法Bの場合】</p> <p>大学側で、受験者本人の氏名等受験票の記載事項及び申請事由等を電話で聴取、「追試験受験申請の確認メモ」に記入し、直ちに入学志願者名簿等により、受験者であることを確認した後、本人又は代理人に受診状況及び治療期間、その他事由の状況を確認し、審査する。</p> <p>※「診断書（治療期間が明記されたもの）」（注2）もしくは「申請事由を証明できる書類」（注3）の提出を求める（下記のとおり）。</p> <p>この場合、申請事由等は「追試験受験申請の確認メモ」に基づくため、「追試験受験申請書」の提出は必要ない。</p>
受験許可単位	小論文、面接	
追試験受験者の登録及び受験許可書の交付	<p>【申請方法Aの場合】</p> <p>審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を本人又は代理人に交付する。</p>	<p>【申請方法Bの場合】</p> <p>本人又は代理人が「受験票」と「診断書（治療期間が明記されたもの）」、もしくは「申請事由を証明できる書類」を当該試験日翌平日の12:00までに、次のア、イのいずれかの方法で入試・広報課に提出した後、審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を交付する。（期日までの提出が困難な場合はご相談ください）</p> <p>ア：FAX送信 イ：撮影画像を電子メールで送信</p> <p>なお、これらの書類は、後日原本等※を提出（持参／郵送）することを原則とする。</p> <p>※受験票は写しの提出をお願いします。</p>

（注1）「受験票」は本学でコピーした後、本人又は代理人に返却します。

（注2）診断書の治療期間が追試験実施日にわたっている場合には、本人又は代理人に医師の同意があることを確認した上で追試験の受験を許可します。

（注3）申請事由を証明する書類が発行されない、時間を要する等の場合、ご相談ください。

出願書類チェックリスト（総合型選抜）

次の書類がすべて揃っているか、不備等がないかチェック表でご確認のうえ送付してください。
※このチェック表の提出は不要です。

No.	出 願 書 類	内 容	チェック
①	入学志願票（出願確認票）	・ 提出用の入学志願票（出願確認票）ですか？ （本票の左上に「提出用」と印字されていますか？）	<input type="checkbox"/>
②	エントリーシート （本学所定用紙）	・ 各項目について記入漏れはありませんか？ ・ 氏名・整理番号等記入漏れはありませんか？ （全ページ）	<input type="checkbox"/>
国③	国際学部志願者のみ プレゼンテーション用シート （本学所定用紙）	・ プレゼンテーション用シート①②③のシートがありますか？ ・ 氏名・整理番号等記入漏れはありませんか？ （全ページ）	<input type="checkbox"/>
国④ 人③	調査書	高等学校から取り寄せる書類です。 ・ 厳封されていますか？	<input type="checkbox"/>
国⑤ 人④	実績報告書	・ <u>高等学校在籍期間中（3年間）での該当する活動実績内容</u> ですか？※既卒者は高校卒業後の実績可 ・ <u>実績を客観的に確認できる資料を添付</u> していますか？ ・ 氏名の記入漏れはありませんか？（全ページ） ・ 実績を客観的に確認できる資料の右上に該当する実績番号（資料番号）を明示していますか？ ・ 志願者本人部分を赤色・太字で囲んでいますか？ ・ <u>該当する実績がない場合は「□該当なし」欄に☑を入れて</u> いますか？（全ページ提出です）	<input type="checkbox"/>
国⑥ 人⑤	宛名ラベル	・ 選抜区分や学部・学科名、住所、氏名は正しく印字されていますか？	<input type="checkbox"/>

「国」＝国際学部（国際文化学科、国際観光産業学科）

「人」＝人間健康学部（スポーツ健康学科、健康情報学科）

出願書類等の記入上の注意

出願書類等の記入にあたっては、学生募集要項を熟読し、以下の事項に注意してください。

- (1) 出願書類の志願者氏名は、通称・略字等は使用せず、正確に記入してください。また、インターネット出願登録の際に漢字が正しく表記されない、文字数制限のため氏名の入力ができない場合は、氏名の一部を入力し、印刷した入学志願票（出願確認票）の当該部分を二重線で消し、黒のボールペン（消せるボールペン不可）で記入してください。
- (2) インターネット出願サイトから出力（印刷）される書類以外の出願書類について、黒のボールペン（消せるボールペン不可）で記入してください。
- (3) 提出書類に不備（書類の提出漏れ）等がある場合は、書類受理しないので注意してください。
- (4) インターネット出願登録を行い、入学検定料の納入を行った後に、本人及び保護者の連絡先、住所等が変更になった場合は、速やかに本学入試・広報課（TEL：0980-51-1056）に連絡してください。